

来週から隔日分散登校授業が 始まります！！

今週は5月11日から13日まで、11日は高3、12日は高2、13日は高1・中学と分けて、健康確認、課題確認・配布のために分散登校をしました。また、11日～16日までは、**自宅で受講できる遺愛オリジナルオンライン授業を、中学・高校とも全ての学年、コース、クラスについて、午後3時間実施**しています。人数が少ない授業ではZOOMを使って、質問などに応答しながらの授業もあります。

14日から16日から臨時休業で、18日から30日までは1日おきに分散で授業を開始します。18～23日の月水金は高3・高2、火木土は高1・中学、次の週は、逆という形で行います。**部活動については6月1日から開始する予定です。**

ただ、気をつけたいのは、間違いなく第2波・第3波が訪れますので、**今まで通り、マスク着用、手洗い励行、三密を避けるを心がける**ということです。特に昼食時は気をつけてほしいと思っています。**食べているときはおしゃべりはしないで、食べ終わった後にマスクをつけてしゃべってほしい**と思います。

ただ、個人的に考えてしまうのは、新型コロナを機会に「新しい生活スタイル確立を！」と声高に言われるようになってきましたが、とても心配です。期限を決めて、ある時までならわかりますが、親密なコミュニケーションを通して、人間は人間らしくなっていくのに、それを避けなければならない、避けることをライフスタイルにするということは、人間でなくなってしまうことになってしまわないか、精神的に不安定な人間を多く生み出すことにならないか心配です。今まででも親子における愛着関係が上手く形成されないための問題が多発してきているのにどうなるのでしょうか？父・母・子間のスキンシップ、幼児期の保育者と幼児とのスキンシップ、小学生の遊びのなかでのじゃれあいなどは、安定した人格形成のためにとっても大切です。中学生・高校生でも、本校は女子校なので、女性の先生とのスキンシップで癒されている生徒が少なくありません。（もちろん男性の先生は大問題なので、しません！！）

ゆっくりと新型コロナと共生できるようにすることと、やはり密な人間関係を築きながら人間は成長していくのだということを再認識することは、養育・教育の場においては重要だと思うのですがいかがでしょうか？



5月13日分散登校の際のホームルームの様子

2020年5月16日（土）